

ヒノキ造林推進で大分県などと協定

新栄合板工業株式会社（古澤憲司代表取締役社長、東京都）は、大分県森林再生機構（井上明夫理事長、大分市）及び大分県と「ヒノキ造林の推進に関する協定書」の調印式を大分県庁で行いました。

この協定は、桧挿木苗などの植栽を推進することで、品種の明らかな優良桧資源を造成し、持続的な優良桧の安定供給に貢献することを目的としています。新栄合板工業株式会社は、今後5年間で1,500万円（年間300万円）の寄付を予定しています。

尾崎公一代表取締役会長は「大分工場の生産は順調で、九州各地に販売し、大分県産材を蓄えて操業を続けている。当社の水俣工場、大分工場ともに100%の国産材を使用しているが、山では伐採後の放置林が大きな問題となっており、特に桧の植栽に役立ちたい」と抱負を語りました。今回の協定で、森林所有者や苗木生産者に対し苗木代の補助額支援、シカネットの補助の一部支援、桧挿木苗などの生産を支援することで桧植栽の推進、放置林の解消に効果が期待されます。

問 企画商工観光課 商工労政・企業誘致班
☎(72)1151



写真左から
新栄合板工業株式会社 代表取締役社長 古澤憲司
新栄合板工業株式会社 代表取締役会長 尾崎公一
大分県知事 広瀬勝貞
大分県森林再生機構 理事長 井上明夫
(敬称略)

求人募集中です

大分工場で働く方の募集を行っています。
興味のある方は是非ご検討をお願いします。
お問い合わせ先
ふるさとハローワーク ☎(73)9068

中小企業無災害記録証授与



写真左から
玖珠町長 宿利政和
クス精密株式会社 代表取締役社長 檜橋雄一郎
クス精密株式会社 工場長 稲永国浩
クス精密株式会社 業務課長 齊田節子
(敬称略)

求人募集中です

働く方の募集を行っています。興味のある方は是非ご検討をお願いします。
お問い合わせ先
ふるさとハローワーク ☎(73)9068

12月24日、中小企業無災害記録証授与制度に基づく無災害記録証を授与されたクス精密株式会社（檜橋雄一郎代表取締役社長、大字太田）が、1月7日、宿利町長に報告を行いました。

中央労働災害防止協会（中西宏明会長、東京都）が事業所の規模や業種別で一定の日数が継続した場合に授与するもので、今回無災害記録を4,750日達成し、金賞（第五種）が贈られました。

操業開始以来、無災害記録を継続しており、現在では6,000日を超えています。事業場において、機械の安全対策を講じるなど、労働災害の防止に努め、災害のない安全に配慮された業務を継続していることは、地域内の雇用の促進、生産の安定化につながります。

町では引き続き中小企業、小規模事業者への支援を実施するとともに、各種取り組みについて紹介していきます。

※「中小企業無災害記録証授与制度」とは、業務上死亡又は休業災害の発生していない状態が、事業所規模や業種別に定める一定の日数が継続した場合に無災害記録証の授与の対象となります。

問 企画商工観光課 商工労政・企業誘致班 ☎(72)1151